

平成 24 年 12 月 10 日
国立情報学研究所

arXiv.org の 2013 年からの支援について

1. 「arXiv 会員制プログラム」について

arXiv.org は物理学のプレプリントサーバで、コーネル大学図書館が運用している。2010 年から 3 年間の予定で、コーネル大学は利用件数トップ 200 の機関に財政支援を要請し、現在は、NII が各大学の意思確認を取りまとめ、各大学が前年のダウンロード実績に応じた額を支払ってきた。

2013 年から 5 年間の支援の枠組みについて、2012 年 3 月 28 日付けで、「arXiv 会員制プログラム」の提案があった。新しいスキームの要点は次のとおり。

- ・コーネル大学図書館(CUL)が運営し、ガバナンスのために会員諮問委員会（会員から選任、以下 MAB）、科学諮問委員会（科学者・研究者、以下 SAB）を設ける。
- ・シモンズ財団からの出資を得る。会員制移行に伴う財務の見直しを行う。
- ・従来の支援機関は arXiv 会員に移行し、ダウンロード実績に応じた会費を支払う。

2. 日本の対応状況

国立情報学研究所が、日本の連絡調整役をつとめ、関係機関との検討をする。

① メーリングリストの整備

関係機関のメーリングリストを整備し、情報交換を行っている。

② コーネル大学との協議の場の設定

コーネル大学の Oya Yildirim Rieger 氏の来日に合わせて下記を実施予定である。

- ・2013 年 2 月 19 日 SPARC Japan セミナーを開催
- ・2013 年 2 月 20 日 支援機関向けの説明会を実施